

# 市町村合併検証報告書 【概要版】



八代妙見祭



さかもと八竜天文台



せんちょうい草の里まつり



鏡が池鮎取り神事



東陽石匠館



せんだん藪の滝

市町村合併検証報告書【概要版】 平成29年5月  
■発行 八代市  
■編集 八代市 企画振興部 企画政策課  
〒869-4292 熊本県八代市鏡町内田453-1  
TEL 0965-33-4104 FAX 0965-62-8425

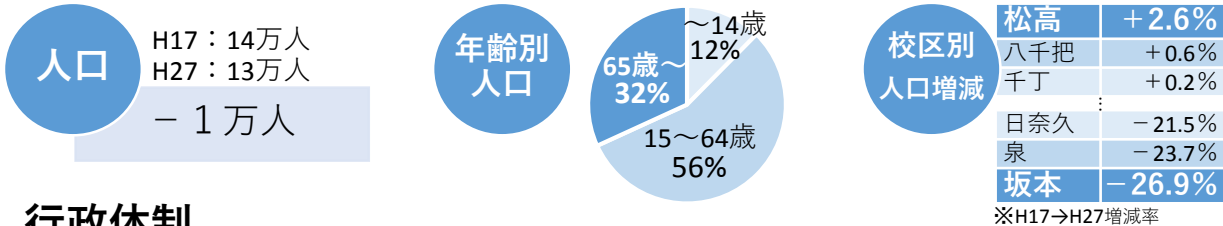
平成29年5月  
八代市

# 合併後の変化

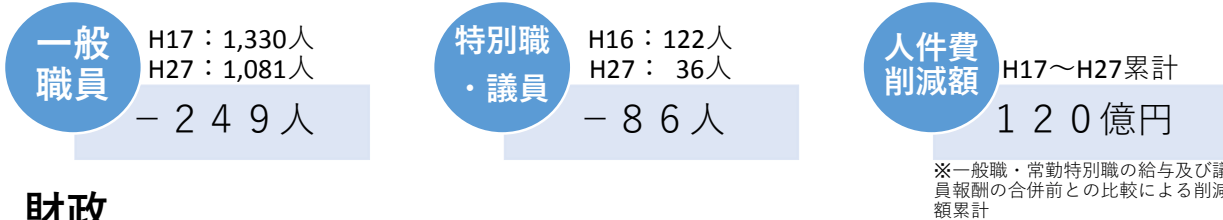
## 合併後どう変わったの？



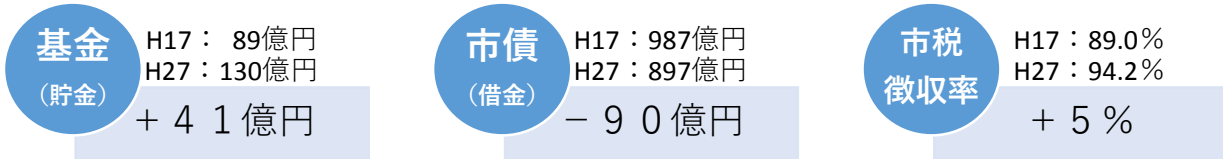
### 市の概要



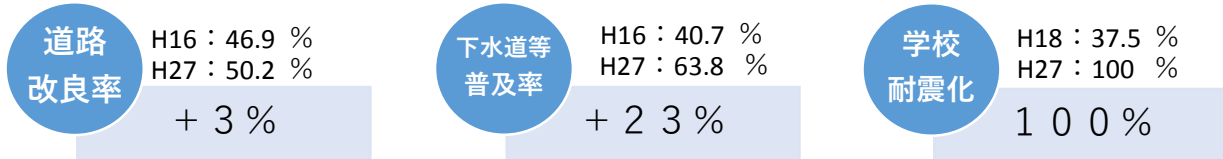
### 行政体制



### 財政



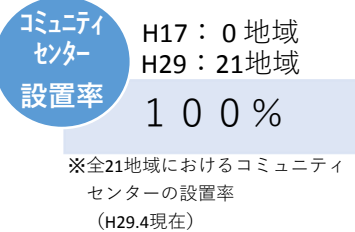
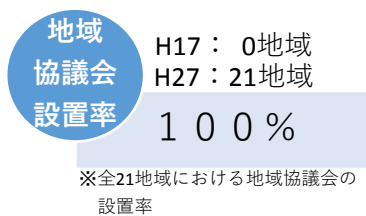
### 公共施設等



### 公共料金等



### 住民自治



### 市民意識調査

良くなった	悪くなった
1 窓口サービス	1 地域の活気・にぎわい
2 道路や上水道等の整備	2 公共料金の負担
3 高齢者福祉サービス	3 公共交通の利便性
4 行政からの情報提供	4 コミュニティのつながり
5 防災の体制・対策	5 日常的な買い物環境
6 公共交通の利便性	6 補助金・助成金
7 専門職員によるサービス	7 産業振興・雇用対策
8 公共施設の利便性	8 安心感や期待感
9 日常的な買い物環境	9 地域のイメージや知名度
10 子育て支援	10 地域間の連携・交流

# 効果

○=効果があった  
△=効果が不十分、問題がある

## 合併で期待されていた効果はどうだったの？



### ① 高齢化社会で多様化する行政ニーズへの対応

#### ○行政サービス

- 高齢者・子育て支援などの福祉の充実
- 窓口対応や利便性など行政サービス向上
- 市報、ラジオ、インターネットなどによる情報提供の充実

#### △公共料金等の負担

△介護保険料や下水道料金など公共料金等が上昇傾向し、市民の負担が増加

### ② 行財政運営の効率化と基盤強化

#### ○行政体制

- 合併時に特別職や議員定数が大幅削減
- 一般職員の削減

#### ○財政

- 基金残高は増加し、市債残高は減少
- 財政の健全度を測る財政指標が改善

### ③ 広域的な観点からのまちづくり

#### ○合併支援措置の活用

- 国の合併支援措置を活用し、広域的観点からのまちづくりに必要となる計画策定、幹線道路整備、観光物産施設整備、防災行政無線整備などを実施

#### △社会資本整備

- 学校耐震化、道路や上下水道整備の進捗
- △公共施設の老朽化に伴う施設更新費用の増大により、将来の財政を圧迫する可能性大

#### △地域の活気・にぎわい

△市民意識調査において、3人に1人が合併後「地域の活気・にぎわい」が低下したと回答(中心部・周辺部にかかわらず回答多数)

# 課題

## 検証で見えてきた課題と原因は？



### 課題1 公共料金等の負担増

- 【課題】合併後、公共料金等が上昇傾向にあり、市民の負担感が増している。
- 【原因】人口減少や高齢化による負担と受益のバランス変化

### 課題2 公共施設等の更新費用増加

- 【課題】合併前の旧市町村がそれぞれに建設した公共施設の老朽化が進み、将来の施設更新費用が財政を圧迫する可能性が高い。
- 【原因】公共施設の建設時期の集中  
高齢化による社会保障費の増加に伴う建設事業費の減少

### 課題3 地域の活気・にぎわいの低下

- 【課題】合併後、全市的に地域の活気・にぎわいが低下している。
- 【原因】人口減少、高齢化及びそれに伴う地域経済規模の縮小  
就職や進学による若年層の人口流出  
地域コミュニティの希薄化

今回の検証を通して整理した課題については、主に人口減少や高齢化、若者流出などに起因するものでした。今後、「負担と受益のあり方の検討」「公共施設の縮減や複合化」などの**人口減少に適応する施策**と「産業振興・雇用対策」などの**人口増加に資する施策**を並行して取り組んでいく必要があります。  
また、合併以来進めてきた**住民自治によるまちづくり**を更に推進し、地域コミュニティの活性化による地域の活気・にぎわいの創出を図る必要があります。